

4 ひだまりの家通信

vol. 98
2022.4.15発行

良質な介護サービスの提供をめざして。

ひだまりの家一丸となってこの難局に向かいます。



グループホーム
ひだまりの家
代表取締役
加藤 栄吉

発症当初は、「コロナ禍」誰もがこんなに長引き、社会環境・活動に多大な影響を及ぼすなど思ってもいませんでした。未だ収束の兆しもなく、諦めとともにやるせなさが募る昨今です。面会自粛策を敷いて2年余、ご家族様の思いを察すれば本当に申し訳なく思っています。蔓延防止措置が解除され、場所や時間など定め「限定的直接面会」をと考えておりました矢先、地元室蘭の高齢者介護施設での大型クラスター発症、また室蘭始め西胆振管内の感染拡大と再考させざるを得ない状況となりました。ご理解の程重ねてお願いいたします。

当ひだまりの家、この春開設より17年目を迎えました。職員スタッフ一丸となってこのコロナ禍万全の態勢で臨む所存であります。



2階窓から見下ろす南斜面のフクジュソウ。

お誕生日おめでとう

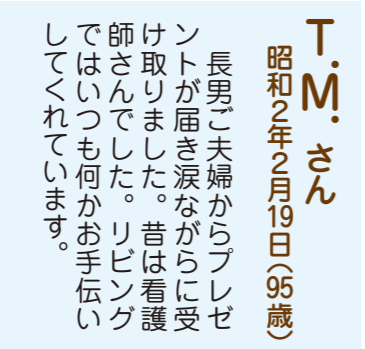
A.F.さん
大正14年1月25日(97歳)
入居から早や10年が、大正生まれひだまりの家最高年齢、この通りお元気で誕生日を迎え皆でハッピーバースデーを歌いました。



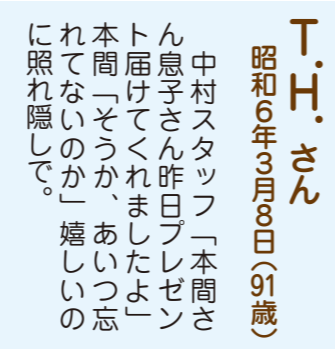
K.S.さん
昭和7年2月16日(90歳)
ひだまりの家に入居したのは82歳でした、でもこの通り少しも変わることもなく若い斎藤さん。いつまでもお元気で。



T.M.さん
昭和2年2月19日(95歳)
長男ご夫婦からプレゼントが届きました。昔は看護士さんでした。リビングでしていつも何かお手伝いしてくれています。



T.H.さん
昭和6年3月8日(91歳)
中村スタッフ「本間さん息子さん昨日プレゼント届けてくれましたよ」本間「そうか、あいつ忘れてないのか」嬉しいのに照れ隠しで。



N.N.さん
昭和6年3月29日(91歳)
ひだまりの家に来て初めての誕生会。なのにコロナ禍でご家族の参加が出来なく残念です。でも娘さんからステキなプレゼントにニッコリ。



Y.K.さん
昭和3年3月30日(94歳)
ひだまりの家2回の誕生会、憎きコロナにあつて一度も家族の参加叶わず、来年こそは家族揃って誕生会を。娘さんがお祝いのお花を届けに。



新入居者様紹介



K.S.さん
(84歳)
若い時から地元「富士工業」に定年まで勤務しておりました。温厚な人柄で、趣味は野球観戦、大の巨人ファンで札幌円山球場の時代から応援に。
父親が日鋼勤務で御崎町「山手社」育ち、ひだまりの窓からその方向を懐かしそうに眺めています。

節分 豆まき 福

2月3日(木)、恒例の「節分」豆まきをやりました。男性スタッフが鬼の面をかぶって、入居者さんが豆を投げて昨年も「憎きコロナは外～」とやったのですが…。



2階「海」ユニット
少しも怖がってくれず、スタッフがつくり



3階「空」ユニット
投げた豆を拾って口に。嚙下のもとになるのですぐ回収

ある日の献立の一角

お雛さんの日「ちらし寿司」を。このコロナ禍、人の出入りもなく外はまだ寒く、ホーム長がせてめて食事は季節を彩るものと。



今晚のメニューは「キーマンカレー」、厨房担当の新田靖恵スタッフが気合を入れてこね回す。ちょっぴり辛め位が人気が高い。
入居者さん、職員スタッフの一番人気はお昼の「生ラーメン」です。次回の通信ではその「鶏ガラスープ」作りから紹介しましょう。

新スタッフ紹介



パート職 奥山 圭子
市内の介護施設、グループホームに長らく勤務した介護のベテランです。加藤社長の室蘭グループホーム連絡会会長時代の繋がりから、この度ひだまりの家に

私の趣味・特技

パート職
中村 承子
勤続12年
(常勤職5年+パート職7年)



カラフルな数々「凝っている訳ではないんですけど」といつつ「columbia」や「adidas」とブランドものが。

何故か昔から「スニーカー」を愛用しています。冬に転倒して骨折した苦い経験があるので、転ばないにはするにはどうしたらと…。歩き方も大事ですが、はく靴も大事ではと歩きやすい靴、滑らない靴をと店頭でいろいろ見定め、気に入ったのを購入したのがいつの間にか増えて。これはその一部です。

【仕事への抱負・意気込み】

ひだまりの家の仕事に就いていつの間にか12年が経ちました。入居者様の笑顔を見るのと、また楽しい会話が、働く上で一番の励みとなっています。安心、安全なホーム創りのため目配り・気配り・心配りを忘れずこれからも努力していきたいと思っています。

3回目ワクチン接種



提携協力医「ふじかね内科医院」藤兼正明Dr.のご配慮によって、入居者、職員スタッフ共に一般より早めの「3回目ワクチン接種」を行いました。藤兼先生ありがとうございます。

3月

今月のディスプレイ

3月は雛の節句、毎年この内裏雛の雛人形が飾られます。コロナ禍で来客が少ないのは何か寂しい思いがします。各ユニットのリビングの壁には大きな折り紙つきの張絵が飾られます。

※職員スタッフの写真は撮影時にマスクを外しております。